

小金井市長期起草委員会（第2回）次第

■ 「環境と都市基盤」及び「地域と経済」（第1グループ）

日時 令和7年5月23日（金）午後2時00分から

場所 市役所本庁舎3階 第一議室

■ 「子どもと教育」及び「福祉と健康」（第2グループ）

日時 令和7年5月26日（月）午前9時30分から

場所 市役所第二庁舎8階 801議室

■ 「文化と生涯学習」及び「行政運営」（第3グループ）

日時 令和7年5月26日（月）午後6時00分から

場所 市役所第二庁舎8階 801議室

【次第】

1 第5次小金井市後期基本計画（たたき台）に対するヒアリングについて

2 その他

【配布資料】

- ・次第
- ・資料1 意見・提案シート（第3グループのみ）

小金井市長期計画審議会

意見・提案シート

◆長期計画審議会への検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の1週間前に届いたものは、会議で資料として配付します。

下記は、「4 文化と生涯学習」についての意見です。

◎施策17 芸術文化の振興

行政の長期計画としてこの施策を取り上げるならば、「一人ひとりの心の豊かさ」という主観的観点よりも「市民が誇れる、伝統の文化と最新の文化を備え持つ『まち』づくり」という客観的観点で組み立てて欲しい。

「心の豊かさ」は老若男女市民個人の感性であり行政の目標とされて評価を受けたくないからである。将来、「長期計画が達成されて市民の心が豊かになった」などは行政から言われるべき筋合いでない。

◎施策19 人権・平和・男女共同参画の尊重

人権・平和・男女共同参画のためのインクルーシブ対応の視点としては、それらを社会の制度システムに普段にかつ普通に埋め込む状態までを目指す視点が不可欠である。「意識づくりの啓発」や研修の段階で終わってしまう計画内容ではいけない。

例えば、難聴者は手話通訳に依存する際に通訳依頼手続きを踏むこと自体に障害を感じており、社会の中に何をせずとも手話通訳が普段に備わっている状態が望まれるのである。

この施策への図書館と公民館の役割りには、後述のように、本来の社会教育つまり成人教育の視点が必須である。

提出日 2025年5月13日
氏名 坂野勝一

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先: 042-387-9800
FAX: 042-387-1224 E-mail: s010199@koganei-shi.jp

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

※公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しません。

意見・提案シート

◆長期計画審議会への検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の1週間前に届いたものは、会議で資料として配付します。

◎施策20 生涯学習の振興

「生涯学習」は教育基本法第3条に正当に規定されるようにそれによって「その成果を適切に生かすことのできる社会」を目指す教育契機の一つであるが、小金井市の現状は実態として、「習い事の集まりが多すぎる」という声が昨年の公民館運営審議会で委員から出る状況であり、残念ながら本来の「生涯学習」の目標/趣旨に必ずしも適っていない。次期長期計画上では「生涯学習」をこの社会(市行政含む)への貢献を確認できる社会教育つまり成人教育として捉える方向を打ち出していただきたい。この視点を持てば、各種の分厚い行政計画書の読み込みを支援する学習機会(説明会や意見交換会)を行政主導で行い積極的に人を集めることなども社会貢献する「生涯学習の振興」の一部と言えよう。 とすれば『目ざす姿』欄に記載ある、「人生100年時代に向けて」という語句だけでなく、「市民の市政参加に向けて」などを書き加えてはどうか。

提出日 2025年5月13日
氏名 放野勝一

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先: 042-387-9800
FAX: 042-387-1224 E-mail: s010199@koganei-shi.jp

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

※公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しません。

小金井市長期計画審議会

意見・提案シート

◆長期計画審議会への検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の1週間前に届いたものは、会議で資料として配付します。

◎施策27 市民参加・協働の推進

声なき声を取り上げるべきだという本委員の意見に関して
だが、最近では令和4年6月27日開催の市民参加推進会議の
討議(※)において西岡前市長と同事務局及び同委員によって
既に整理し報告されているので、今回はそれを受けたその後の
市の取り組み対応を反映させて計画を策定していただきたい。

(※)提言書『理想の市民参加-市民参加の更なる推進に
向けて-について』についての討議。同会議録参照。

◎施策28 積極的な情報発信

小金井市民向けの行政連絡の手段が現状(市報、市中掲示板、
Web掲載、チラシ等)で著しく不足しているとは思わないが、重要な行政連絡が優先的に閲覧される/閲覧できる工夫が必要である。例えば、LINEでの諸市政案内は、私も開始当初から利用しているものの、1日の発信回数が多く過ぎて邪魔になることさえある。私的に受信するLINE数も少なくないからである。緊急性の高い「サルの目撃情報」と定期的な「職員採用案内」が同列に同形式で配信されることは見落としが生じる。「積極的」(な情報発信)の実践的意味合いを正しく理解した施策にして欲しい。

また、そもそも小金井の市政全般に対する市民の関心の低さが根本的な問題としてある。それが影響しているのが、市長選挙投票率の低迷、各種市政アンケートへの低い回答率、各種ワークショップ参加数の減少、などであり、この情報受け手側の低い関心度の原因を整理した上で対応策を打ち出さないと積極的情報発信の真の効果は見込めず垂れ流しに甘んじて終わる懸念がある。

提出日 2025年5月13日

氏名 坂野勝一

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先: 042-387-9800
FAX: 042-387-1224 E-mail: s010199@koganei-shi.jp

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

※公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しません。